

あり、同所光覺寺の由來書には、山上町油木山とある。然れば後に油木山というた地を山上寺町とも山上町とも呼んだのであらう。今は高道新町とする。

ヤマノウヘマチ 山上町 金澤の町名。延寶の頃は山上町の町端を金澤の街尾とし、山上村は此の町の尻地に在つた。文政四年山上新町を山上町に併せ、四町あるを以て東西南北を冠せしめることにした。今は山上町一丁目から四丁目までに分かつてゐる。

ヤマノシタ 山之下 ↓オヤシラズ 親不知。

ヤマノシヨウ 山ノ庄 石川郡明島の内の小字。

ヤマノシヨウジ 山之小路 金澤の舊町名。博勞町と中町との中間に在つて並行し、殿町と尾張町とを結ぶ小路であつた。文政四年に一時山崎町と改めたこともある。

ヤマハラコダユウ 山原小太夫 初め御居間坊主で秋節といひ、後御歩・同横目を経て、延享二年新知八十石を受け組外に進み、次いで淨珠院附御用人となり、寶曆八年歿。子孫相繼いで藩に仕へる。

ヤマバン 山番 河北郡市瀬の内の小字。
ヤマバン 山番 加賀藩にては山廻と同じく日々山林を巡視し、若し異状ある時は之を村吏に報告し、故なく伐木する者を中止せしめ、或はその姓名を訊問した。山番は一村の申合によりて設置せられ、その給料は米又は錢を村費より支出せられた。大聖寺藩にても同じく山番は地元村落にて選舉せられ、松奉行によつて任命せられた。

ヤマブギヤウ 山奉行 加賀藩にては山林

の行政を掌るものは山奉行であり、御算用場奉行に屬する御郡奉行の配下であつた。林政には十村・新田裁許等の參與することもあるが、専務者は山奉行であり、山廻及び山番を率ゐた。山奉行は一年數次山林を巡視し、山廻の報告を受けて適當の措置をなし、郡奉行と協議し又は御算用場奉行の指揮を受けた。

ヤマブシ 山伏 修驗道寺院の加賀・能登に在つたものは、藩政末期に於いて概ね左記の通りであつた。そのうち加賀藩では、小松城内に在つた稻荷別當五穀寺が別立である外天台宗聖護院に屬する本山派も、眞言宗醍醐寺に屬する當山派も、すべて行政上金澤の醫王寺及び乾貞寺の觸下に隸し、而して是等の二寺は當山派であつた。又大聖寺藩の修驗道は當山派のみで、本山派は一もなかつた。

○加賀藩
別立
五穀寺 能美郡小松泥町、小松城中稻荷社別當
養壽院 五穀寺下寺
圓明院 五穀寺下寺
醫王寺・乾貞寺觸下

願行寺 金澤蛤坂祇園、泉尾山
天供院 金澤馬坂新町
教徳寺 金澤鍛冶町、内尾山
寶來寺 金澤古寺町、松梅山
寶久寺 金澤岸川除町、生鹿山
寶相寺 金澤馬坂新町、八尊山
寶壽寺 金澤勸解由町小橋下、金應山
道壽寺 金澤大衆免町、學立山
慈眼寺 金澤馬場二番丁、長谷山

清立寺 金澤石伐町、藥王山
建立寺 金澤島田町、金翁山
明寶院 金澤田町
延命院 金澤岸川新川除町
寶藏坊 金澤大豆田町
成應寺 石川郡長田村
青蓮寺 石川郡下柏野村
持寶院 石川郡宮丸村
寶立寺 石川郡寄新保村
智性院 石川郡寄新保村
寶藏院 河北郡津幡村

○加賀藩
觸頭
醫王寺 金澤上野新町、瑠璃寶山
乾貞寺 金澤吹屋町、聖平山
醫王寺・乾貞寺觸下

長樂寺 金澤百姓町、林光山
天道寺 金澤淺野川新地町、稻荷山
正教寺 金澤柿木町、正龍山
持福寺 金澤八坂、大仙山
成福寺 金澤岸川川上新町、富樫山
成勝院 金澤岸川川上新町、秋葉山
寶光寺 金澤岸川川上新町、泰澄山
舜藏院 金澤岸川川上新町
福壽院 金澤岸川吹屋町
金剛寺 金澤野田寺町十一屋、童子山
圓教寺 金澤泉寺町三間道、金剛山
清學坊 金澤鹽屋町、志尾山
萬寶院 金澤田町、寶林山
金剛院 金澤小立野欠原町
寶祐坊 金澤小立野欠原町

祐圓坊 金澤小立野欠原町
寶勝院 金澤小立野欠原町
成樂寺 能美郡小松
常福院 能美郡小松
寶藏院 能美郡須天村
延壽院 石川郡宮腰
金性院 石川郡北安田村
勸淨寺 石川郡吉田村
持寶院 石川郡四屋村
來光寺 羽咋郡山崎村
和銅寺 羽咋郡上田村
天龍寺 羽咋郡瀬戸町村
長鐵坊 羽咋郡中沼村
蓮藏寺 羽咋郡菅原村
明樂寺 羽咋郡子浦村
金性院 羽咋郡散田村
萬寶院 羽咋郡大念寺新村
長學坊 羽咋郡三日市村
祥春坊 羽咋郡吉田村
喜寶坊 鹿島郡所口
林學坊 鹿島郡大町村
金剛院 鳳至郡廣井村
金性院 鳳至郡金藏村
大聖院 珠洲郡松波村
般若院 珠洲郡七海村
正學坊 珠洲郡上戸村
光勝院 珠洲郡宗末村

○大聖寺藩
福壽院 江沼郡大聖寺町
慈福院 江沼郡大聖寺町
觀堯院 江沼郡大聖寺町
寶藏院 江沼郡大聖寺町
教學院 江沼郡大聖寺町